



12. 建設業退職金共済制度（建退共）

建退共とは、すべての建設現場労働者のためにつくられた退職金制度です。

建退共に加入している事業所の現場（公共工事の現場は、ほぼすべて加入）で就労するたびに建退共証紙をはってもらうことで、積み立てていくしくみです。証紙代は全額、事業所が負担します。

退職金は、下の表のように建退共証紙を252枚以上はっていて、建設業以外の仕事に転職するときや、退職するときに請求することができます。

1年以上2年未満で労働者が死亡したときの退職金は、事業主が納めた掛金に相当する退職金額となります。

建退共手帳をつくるための相談は、労働福祉係でも受け付けています。

退職金額早見表

年数	証紙枚数	退職金額(円)
1年(12月)	252枚	24,192
(18月)	378枚	49,728
(23月)	483枚	78,624
2年(24月)	504枚	161,280
5年	1,260枚	414,087
10年	2,520枚	893,559
15年	3,780枚	1,409,319
20年	5,040枚	1,933,479
25年	6,300枚	2,474,439
30年	7,560枚	3,038,919

【問い合わせ先】

建退共大阪府支部

☎ 06-6941-3650

全港湾・建設支部西成連絡所

☎ 06-6647-4947

西成労働福祉センター

労働福祉係

☎ 06-6641-0296

(証紙21枚で1ヶ月、252枚で1年と計算します。)

※この早見表の退職金額は、最初から日額320円の証紙が貼付されている場合です。